

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成28年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	秋川ふれあいランド	指定管理者	あきる野市観光協会(秋川支部)
指定期間	平成26年4月1日から 平成29年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	316	296	93.7%	
	延べ利用者数 (人)	16,500	11,802	71.5%	
収支状況	収入	指定管理料 (円)	—	—	
		利用料金 (円)	8,000,000	7,393,530	92.4%
		自主事業収入 (円)	—	—	—
		その他の収入 (円)	3,000,000	2,181,900	72.7%
	収入計 (円)		11,000,000	9,575,430	87.0%
	支出	人件費 (円)	4,680,000	4,113,391	87.9%
		維持管理経費 (円)	1,155,000	688,288	59.6%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	—
		その他の支出 (円)	4,609,000	2,903,456	63.0%
	支出計 (円)		10,444,000	7,705,135	73.8%
収支 (収入－支出) (円)		556,000	1,870,295	—	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開園日数296日 (うち入客日数122日) 入客数11,802人(前年度 比78.8%) 台風等の影響により休園があっ た。	【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施した。	【収支状況について】 雑草の面積が広くなり、除草作 業に伴う経費増となったが、事 故防止、園内整備等の費用増大 を踏まえ、諸経費の節約に努め た。
---	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 台風の影響もあるが、昨年実績 に達しなかったため、誘客活動 が必要である。下半期は、昨年 に比べて利用者数が伸びたこと が評価できる。	【事業の実施状況について】 安全管理に特に配慮し、計画に 基づき事業を実施したことを評 価する。	【収支状況について】 園内の環境整備に配慮しつつ、 経費削減に努めたことは評価で きる。
---	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人員配置計画、実地	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
下半期の土日は好天に恵まれ、小グループや複数家族の利用が目立ち、昨年に比べて来場者数が増加した。一方で、来場者の20%弱が徒歩やタクシーでの来園であり、車の台数が減ったことが売上確保を困難にした要因の一つである。小人数グループや徒歩での来園の方のリピーターも多く見られるので、一人一人に楽しい思い出を持って帰ってもらえるよう、スタッフ一同努力していきたい。繁忙期には、遊泳の注意喚起の放送や注意喚起の看板・ライフジャケットの設置、監視員を付けるなどして安全対策の強化を行い、事故のないよう配慮した。
市による所見（指摘事項など）
来場者の来園方法や団体の小規模化などの変化が見られるので、ニーズに即した運営を行い、リピーターからの口コミによる新規来場者の獲得を目指すなど、誘客活動が必要である。施設管理については、東京都や市など関係機関との連携を取りながら、安全対策に重点を置き、利用者に対する注意喚起や巡回などを行い、快適かつ安全に利用できる施設運営に努めるよう期待する。